

AGC

土壁調水性フッ素樹脂塗料

ボンフロン^{DE}つち VOL.6



BONNIFLON



AGCコーテック株式会社

つちの色

冷帯、温帯、熱帯地 つちの色はそれぞれの地域でちがいます。

灰白色土、褐色森林土、黄土、赤色土など

つちの色は自然の色 つちは色の原点です。

つちには自然のぬくもりがあり、ひとをなごませます。

「ボンフロン^{DE}つち」は、色の原点であるつちの色をベースに

塗料でないと表現できない意匠をねらいました。

「ボンフロン^{DE}つち」だからこの風合い。それだけではありません。

「ボンフロン^{DE}つち」は、主成分が水性フッ素樹脂で構成されています。

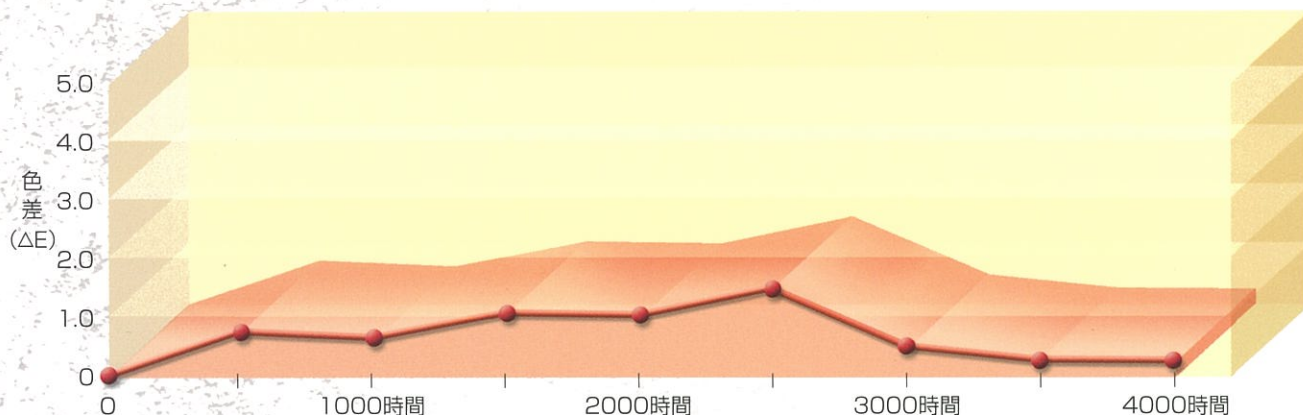
水性だから地球にやさしい

フッ素だから20年以上、長持ちするのです。

「ボンフロン^{DE}つち」の塗膜物性

試験物性	試験結果	規格値 (JIS A 6909に準拠)
標準状態の付着強さ	0.97N/mm ²	0.7N/mm ² 以上
浸水後の付着強さ	0.77N/mm ²	0.5N/mm ² 以上
温冷繰り返しに対する抵抗性	異常なし	剥がれ、ひび割れ、膨れがなく、著しい変色がないこと。
初期耐水性試験	異常なし	

「ボンフロン^{DE}つち」の耐候性 (SWOM)



標準色見本



TS-601



TS-602



TS-603



TS-604



TS-605



TS-606



TS-607



TS-608



TS-609



TS-610



TS-611



TS-612



TS-613



TS-614



TS-615



TS-616



TS-617



TS-618



TS-619



TS-620

塗装工法 ポンフロンDEつち ふらっと



ふらっと

工 程	使用材料	希釈率 (清水)	標準所要量 (kg/m ²)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	施工方法
1 下塗	つちプライマー 15kg/缶	0~15%	0.12~0.15	1	2h以上	ウールローラー 又は スプレー
2 上塗1	ボンフロンDE つち主材(ベース) 20kg/缶	4~6%	0.6~0.7	1	6h以上 3日以内	リシンガン 口径:3~4mm
3 上塗2	ボンフロンDE つち主材(ベース) 20kg/缶	4~6%	0.8~0.9	1		リシンガン 口径:3~4mm

塗装工法 ポンフロンDEつち ゆずはだ



ゆずはだ

工 程	使用材料	希釈率 (清水)	標準所要量 (kg/m ²)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	施工方法
1 下塗	つちプライマー 15kg/缶	0~15%	0.12~0.15	1	2h以上	ウールローラー 又は スプレー
2 上塗1	ボンフロンDE つち主材(ベース) 20kg/缶	4~6%	1.4~1.6	1	6h以上 3日以内	リシンガン 口径:3~4mm
3 上塗2	ボンフロンDE つち主材(ベース) 20kg/缶	0~1%	0.6~0.7	1		リシンガン 口径:5~6mm

塗装工法 ポンフロンDEつち すたっこ



すたっこ

工 程	使用材料	希釈率 (清水)	標準所要量 (kg/m ²)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	施工方法
1 下塗	つちプライマー 15kg/缶	0~15%	0.12~0.15	1	2h以上	ウールローラー 又は スプレー
2 上塗1	ボンフロンDE つち主材(ベース) 20kg/缶	4~6%	0.6~0.7	1	6h以上 3日以内	リシンガン 口径:3~4mm
3 上塗2	ボンフロンDE つち主材(粗目) 20kg/缶	1~3%	2.3~2.8	1	0~10min 程度	タイルガン 口径:6~8mm
4 押え	金ゴテ押え					金ゴテ

塗装工法 ポンフロンDEつち はげびき



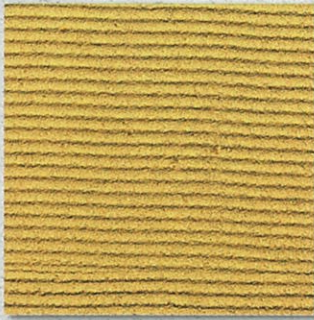
はげびき



専用刷毛

工 程	使用材料	希釈率 (清水)	標準所要量 (kg/m ²)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	施工方法
1 下塗	つちプライマー 15kg/缶	0~15%	0.12~0.15	1	2h以上	ウールローラー 又は スプレー
2 上塗1	ボンフロンDE つち主材(ベース) 20kg/缶	4~6%	0.6~0.7	1	6h以上 3日以内	リシンガン 口径:3~4mm
3 上塗2	ボンフロンDE つち主材(ベース) 20kg/缶	2~4%	1.3~1.5	1	0~10min 程度	リシンガン 口径:5~6mm
4 刷毛引き	専用刷毛・ブラシ横引き					専用刷毛・ブラシ

塗装工法 ポンフロンDEつち くしびき



くしびき



専用櫛ゴテ

工程	使用材料	希釈率 (清水)	標準所要量 (kg/m ²)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	施工方法
1 下塗	つちプライマー 15kg/缶	0~15%	0.12~0.15	1	2h以上	ウールローラー 又は スプレー
2 上塗1	ボンフロンDE つち主材(ベース) 20kg/缶	4~6%	0.6~0.7	1	6h以上 3日以内	リシンガン 口径:3~4mm
3 上塗2	ボンフロンDE つち主材(櫛引用) 20kg/缶	1~3%	2.5~3.0	1	0~10min 程度	タイルガン 口径:6~8mm
4 櫛引き	専用櫛ゴテ横引き(山ピッチ 5mm)					専用櫛ゴテ

塗装工法 ポンフロンDEつち こてめり



こてめり

工程	使用材料	希釈率 (清水)	標準所要量 (kg/m ²)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	施工方法
前処理	① コンクリート素地の段差、ジャンカ、巣穴、コーナー欠損等の凹部は樹脂モルタルで補修して、全面を平滑にする。 ② コンクリート素地の凸部は、サンダー処理で平滑にする。 ③ 人工骨材(軽量骨材)を使用した軽量コンクリートは、必ず全面を外部用樹脂モルタルで処理する。 ④ ALCの場合は、表面補強と目止めのため、必ず全面をポリマーセメント系調整材で処理する。 ⑤ 劣化の進んだセメント系素地には、事前にボンカチオンプライマーを塗布する。 ⑥ 躯体素地並びにセメント系下地調整材の含水率は10%以下であることを確認する。 ⑦ 人工軽量骨材を使用した軽量コンクリートの場合の含水率は、ケツ社製HI-520水分計を使用し、人工軽量骨材コンクリートのレンジで測定し含水率が10%以下であることを確認する。					
1 下塗	つちプライマー 15kg/缶	0~15%	0.12~0.15	1	2h以上	ウールローラー 又は スプレー
2 上塗1	ボンフロンDEつち ゴテ塗用主材(ベース) 20kg/缶	2~2.5%	1.0~1.25	1	6h以上	金ゴテ
3 上塗2	※1 ボンフロンDEつち ゴテ塗用主材(粗目) 20kg/缶	2~2.5%	2.3~2.9	1	追っかけ	金ゴテ
※2 パターン付け	① 上塗を塗布して追っかけで表面を金ゴテの尻部分を使って、無方向にパターンを描く。 ② 全体のバランスを考えて、上下・左右の個々のパターンが重なるように描く。					金ゴテ
※2 ヘッドカット	① パターンを描いた後、速やかに柔らかい薄手の金ゴテを用いて軽く無方向に押さえて仕上げる。 ② コーナー部は、切りつけ・面引きで軽く押さえる。この箇所の処理により全体の仕上がりが左右するので注意する。					金ゴテ

※1・上塗2は材料が乾燥する前に次の工程のパターン付けとヘッドカットを行うため、施工する面積の配分には注意する。

- ※2・塗継ぎは、面や目地等の箇所を利用し塗継ぎムラをださないようにする。
 ・足場毎の塗継ぎはムラとなる。
 ・複数人の作業の場合は、事前にテスト塗装を行い個々のパターンが合うようにする。
 ・任意のパターン付けも可能です。

材 料

用途	材料	重量
下塗材	つちプライマー	15kg/缶
	ボンHBサーフェーサーR	16kg/缶
主材	ボンフロンDEつち主材 (ベース)	20kg/缶
	ボンフロンDEつち主材 (櫛引用)	
	ボンフロンDEつち主材 (粗目)	
	ボンフロンDEつちゴテ塗用主材 (ベース)	
	ボンフロンDEつちゴテ塗用主材 (粗目)	

※各材料の取り扱い、施工に関しては「材料取扱説明書」「製品安全データシート(SDS)」をご参照ください。



ルミフロンは旭硝子(株)の登録商標です

ボンフロンはAGCコーテック(株)の登録商標です

2015. 7. 2000 TPS

AGCコーテック株式会社

本 社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 2-9 コンフォール安田ビル5F
塗料事業部 〒101-0054 //
西日本支店 〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座 2-2-18 大阪西本町ビル11F
東北支店 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 2-2-11 パスコ仙台ビル903
URL <http://www.agccoat-tech.co.jp>

☎ 03-5217-5100 FAX 03-5217-5105
☎ 03-5217-5101 FAX 03-5217-5106
☎ 06-6578-2801 FAX 06-6578-2802
☎ 022-299-6365 FAX 022-299-6368